



平成27年10月21日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

お知らせ

陸海一体となった名古屋港テロ対策等訓練に 海洋環境整備船「白龍」が参加しました。

1. 概要

10月16日(金)に名古屋港ガーデンふ頭及び前面海域において実施された「平成27年度名古屋港テロ対策等水際危機管理合同訓練」に、中部地方整備局名古屋港湾事務所所属の海洋環境整備船「白龍」が参加しました。

本訓練は、「伊勢志摩サミット参加首脳への攻撃を意図する国際的テロリストが潜伏した船舶が、近日中に名古屋港に入港する。」という想定の下で行われました。

海洋環境整備船「白龍」は、テロリストが潜伏している外国船舶として本訓練に参加し、外国船舶の船内を税関、入管、海保が調査し乗組員に扮したテロリストを警察が逮捕。また、海上へ逃走した別のテロリストを海からの追跡により捕捉するという陸海一体となった訓練が実施されました。

今回のようなテロ対策等の合同訓練を実施することにより事案発生時の関係機関相互の連携及び対応状況を確認、関係機関の連携をより一層強化し、事案対応能力の向上を図る事を目的として実施されました。

・参加機関等：名古屋港港湾危機管理コアメンバー7機関(名古屋海上保安部、愛知県警察本部、名古屋税関、名古屋入国管理局、中部地方整備局、中部運輸局、名古屋港管理組合)、オブザーバー12機関

・参加人数：77名、車両7台、船艇8隻

2. 配布先：中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 島田(しまだ)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801



(訓練前訓示)



(陸上訓練 船員調査)



(陸上訓練 逃走する犯人)



(陸上訓練 テロリスト逮捕)



(海上訓練 テロリスト逃走・逮捕)



(海上訓練 テロリスト逮捕)



(訓練会場係留中の白龍)



(白龍 全景)